

# 岡山県の気象

平成30年(2018年)2月

## 目次

- ・資料の解説
- ・気象概況
- ・解説用階級区分(平均気温、降水量、日照時間)
- ・気象分布図
- ・気象経過図
- ・警報・注意報発表履歴
- ・気象情報等発表履歴
- ・気象災害
- ・気象観測所一覧表
- ・警報・注意報の発表細分区域と気象観測所配置図

岡山地方気象台

# 資料の解説

## 1 気象概況

岡山地方気象台及び岡山県内の地域気象観測所（特別地域気象観測所を含む）の観測結果や天気図等の資料から、岡山県の月及び旬毎の気象状況を解説します。

## 2 解説用階級区分（平均気温、降水量、日照時間）

岡山地方気象台及び岡山県内の地域気象観測所（特別地域気象観測所を含む）における、気温、降水量、日照時間の観測値、平年差または平年比、及び階級を掲載します。

### （1）観測値の求め方

#### ア 平均気温（最小単位：0.1℃）

毎正時の気温（24 個）から日平均気温を求め、1 か月分を平均します。

#### イ 降水量（最小単位：0.5mm）

毎正時の降水量（24 個）から日降水量を求め、1 か月分を合計します。

#### ウ 日照時間（最小単位：0.1h）

毎正時の日照時間（24 個）から日毎の日照時間を求め、1 か月分を合計します。

### （2）平年差、平年比、階級の求め方

#### ア 平年差、平年比

平均気温は平年差を、降水量と日照時間は平年比を示します。平年差は本年の観測値と平年値との差です。平年比は本年の観測値の平年値に対する比をいい、百分率で表します。なお、平年値は1981 年～2010 年の30 年間の観測値から求めています。

#### イ 階級

本年の観測値が平年と比べてどうだったかを、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3つの階級で表します。各階級は、1981 年～2010 年の30 年間の観測値を10 個ずつに振り分けるように決めています。また、1981 年～2010 年の観測値の下位3 個または上位3 個に相当する場合には「かなり低い」「かなり高い」または「かなり少ない」「かなり多い」と表現します。

## 3 気象分布図及び気象経過図

岡山地方気象台及び岡山県内の地域気象観測所（特別地域気象観測所を含む）の観測結果を分布図と経過グラフで示します。

## 4 警報・注意報発表履歴

岡山地方気象台が発表した特別警報、警報及び注意報の種類と発表または解除した日時を市町村別に示します。

## 5 気象情報等発表履歴

岡山地方気象台が発表した「岡山県気象情報等（記録的短時間大雨情報、竜巻注意情報、高温注意情報、潮位情報、天候情報及びスモッグ気象情報を含む）」、「土砂災害警戒情報」及び「指定河川洪水予報」の発表した日時を示します。

## 6 気象災害

岡山県で発生した気象を要因とする災害の概要を掲載します。

なお、気象データの詳細については、気象庁ホームページ  
(<http://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html>) を参照してください。

## 平成 30 年（2018 年）2 月の気象概況

この期間、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で曇りの日もあったが、概ね高気圧に覆われ晴れの日が多かった。恩原で 2 月の「月間降水量の少ない方から」、虫明で 2 月の「月間日照時間の多い方から」の極値を更新した。

平均気温は「平年より低い」。ただし、岡山、虫明は「平年よりかなり低い」。  
降水量は「平年より少ない」～「平年並」。ただし、上長田、恩原、千屋、久世は「平年よりかなり少ない」。  
日照時間は「平年よりかなり多い」。

### （上旬）

この期間、初めと終わりは気圧の谷の影響で、曇りや雨の日が多く、中ごろは冬型の気圧配置が続き、南部では概ね晴れ、北部では概ね曇りで雨や雪の降るところもあった。また 4 日から 9 日にかけては非常に強い寒気の南下により、平均気温は平年よりかなり低くなったところが多かった。

### （中旬）

この期間は、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で曇りの日もあったが、概ね高気圧に覆われ晴れの日が多かった。11 日から 13 日にかけては寒気の流入により、平均気温は平年より低くなった。14 日は日本海の低気圧に向かって南寄りの風が吹いたため、広島地方気象台は、中国地方で春一番が吹きましたと発表した。

### （下旬）

この期間、気圧の谷や寒気の影響で、曇りや雨の日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。27 日は津山で 2 月の「日最小相対湿度」の極値を更新した。28 日は、前線を伴う低気圧が日本海を発達しながら東北東に進んだため、各地で雨と風が強まり、津山と福渡で 2 月の「日最大 1 時間降水量」、玉野で 2 月の「日最大風向風速」の極値を更新した。

### 日々の気象概況

#### （上旬）

- 1 日 気圧の谷や寒気の影響を受ける
- 2 日 気圧の谷や寒気の影響を受ける
- 3 日 気圧の谷の通過後、次第に冬型の気圧配置となる
- 4 日 冬型の気圧配置が続く
- 5 日 冬型の気圧配置が続く
- 6 日 冬型の気圧配置が続く
- 7 日 冬型の気圧配置が続く
- 8 日 冬型の気圧配置が緩み、高気圧に覆われる
- 9 日 高気圧に覆われるが、次第に気圧の谷の影響を受ける
- 10 日 気圧の谷や湿った空気の影響を受ける

#### （中旬）

- 11 日 冬型の気圧配置となる
- 12 日 冬型の気圧配置が続く
- 13 日 冬型の気圧配置が緩み、高気圧に覆われる
- 14 日 高気圧に覆われる
- 15 日 気圧の谷の影響を受ける
- 16 日 気圧の谷の影響を受ける
- 17 日 一時的に冬型の気圧配置となる
- 18 日 高気圧に覆われる
- 19 日 高気圧に覆われるが、次第に気圧の谷の影響を受ける
- 20 日 高気圧に覆われるが、次第に気圧の谷の影響を受ける

(下旬)

- 21日 気圧の谷や寒気の影響を受ける
- 22日 気圧の谷や寒気の影響を受けるが、次第に高気圧に覆われる
- 23日 高気圧に覆われる
- 24日 高気圧に覆われる
- 25日 気圧の谷の影響を受ける
- 26日 気圧の谷の影響を受けるが、次第に高気圧に覆われる
- 27日 高気圧に覆われる
- 28日 高気圧に覆われるが、次第に低気圧の影響を受ける

生物季節観測 (かっこ内は観測場所)

- 15日 ひばり初鳴(岡山市中区高屋)を観測。平年2月19日。昨年3月2日
- 27日 うめの開花(岡山市北区後楽園)を観測。平年2月9日。昨年2月9日

**解説用階級区分（平均気温： ）**  
平成30年（2018年）2月

	観測値	平年値	平年差	かなり低い 上限値	低い 上限値	平年並 上限値	高い 上限値	かなり高い	
岡山	4.0	5.5	-1.5	4.0	4.8	5.9	7.1		
津山	2.0	3.0	-1.0	1.4	2.3	3.4	4.9		
上長田	-0.8	0.4	-1.2	-1.2	-0.5	0.9	2.7		
恩原									
千屋	-1.0	0.1	-1.1	-1.6	-0.8	0.6	2.3		
富									
奈義	0.9	2.4	-1.5	0.6	1.7	2.8	4.3		
今岡	0.9	2.1	-1.2	0.4	1.4	2.5	4.2		
久世	1.5	2.7	-1.2	1.2	1.9	3.1	4.5		
新見	0.5	1.4	-0.9	0.0	0.6	1.9	3.3		
下皆部									
旭西									
赤磐									
陣山									
吉備中央									
福渡	1.8	3.1	-1.3	1.7	2.6	3.5	4.9		
和気	2.3	3.3	-1.0	1.9	2.7	3.7	5.3		
高梁	2.3	3.4	-1.1	2.1	2.8	3.9	5.0		
日応寺	2.4	4.1	-1.7						
佐屋									
矢掛									
虫明	3.0	4.3	-1.3	3.0	3.8	4.6	5.7		
倉敷	3.7	4.8	-1.1	3.3	4.3	5.2	6.5		
笠岡	3.9	4.8	-0.9	3.3	4.2	5.3	6.3		
玉野	4.3	5.6	-1.3	4.2	5.1	5.9	7.1		
				低い(33.3%)		平年並(33.3%)	高い(33.3%)		
解説用階級区分値				10%	かなり低い		かなり高い		10%

値)：準正常値（対象となる資料の一部が欠けているが、許容する資料数を満たす値）  
 値]：資料不足値（対象となる資料が許容する資料数を満たさない値）  
 ×：欠測（期間内の観測結果が全て求められなかった場合）

解説用階級区分値は「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3階級とし、それぞれの出現率は同じである。過去10年以上の資料年数がある場合に、その出現率から求めた。

また、低い（少ない）方または高い（多い）方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表し、補助的に用いる。

印は観測値の当月における階級を示す。

## 解説用階級区分（降水量：mm）

平成30年（2018年）2月

	観測値	平年値	平年比 (%)	かなり 少ない	少ない	平年並	多い	かなり 多い
				上限値	上限値	上限値	上限値	
岡山	36.0	50.5	71	17.5	31.5	59.0	89.2	
津山	44.0	64.1	69	26.0	42.2	78.5	116.2	
上長田	66.5	156.9	42	107.0	136.0	174.0	219.0	
恩原	88.0	207.9	42	117.1	157.6	241.7	296.4	
千屋	52.0	101.0	51	57.0	79.5	111.5	165.0	
富	48.0							
奈義	41.0	72.8	56	35.0	50.0	86.5	125.0	
今岡	46.5	87.4	53	44.0	69.5	95.5	141.5	
久世	33.5	67.5	50	33.5	47.0	77.5	107.5	
新見	32.5	61.6	53	26.1	42.3	73.8	104.5	
下皆部	31.5	60.6	52	25.5	44.0	72.5	97.2	
旭西	38.5							
赤磐	40.0	53.5	75	13.0	34.5	65.7	114.7	
陣山	28.5							
吉備中央	35.5							
福渡	36.0	54.1	67	16.0	33.5	66.7	103.5	
和気	37.5	49.5	76	17.5	31.0	56.5	98.0	
高梁	29.5	52.8	56	18.4	31.5	56.6	105.0	
日心寺	39.0	61.1	64					
佐屋	27.0	55.5	49	20.0	37.5	67.5	99.2	
矢掛	31.0	50.5	61	16.5	32.0	63.0	97.2	
虫明	30.0	47.0	64	14.2	27.9	53.7	94.3	
倉敷	27.0	47.1	57	15.8	29.9	50.9	90.3	
笠岡	27.0	46.5	58	16.0	30.0	57.0	81.2	
玉野	31.0	47.4	65	17.5	27.5	58.0	86.5	
解説用階級区分値				少ない(33.3%)		平年並(33.3%)	多い(33.3%)	
				10%			10%	

かなり少ない

かなり多い

値)：準正常値（対象となる資料の一部が欠けているが、許容する資料数を満たす値）

値]：資料不足値（対象となる資料が許容する資料数を満たさない値）

×：欠測（期間内の観測結果が全て求められなかった場合）

解説用階級区分値は「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3階級とし、それぞれの出現率は同じである。過去10年以上の資料年数がある場合に、その出現率から求めた。

また、低い（少ない）方または高い（多い）方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表し、補助的に用いる。

印は観測値の当月における階級を示す。

**解説用階級区分（日照時間：h）**  
平成30年（2018年）2月

	観測値	平年値	平年比 (%)	かなり 少ない 上限値	少ない 上限値	平年並 上限値	多い 上限値	かなり 多い	
岡山	173.4	142.3	122	111.0	134.3	153.5	165.5		
津山	160.8	118.7	135	95.7	108.0	126.7	139.3		
上長田	113.2	68.7	165	52.4	61.3	69.2	86.3		
恩原									
千屋	110.1	79.2	139	62.4	69.8	82.7	98.3		
富									
奈義	161.5	108.2	149	84.1	100.6	111.5	134.0		
今岡	157.2	99.2	158	79.6	93.1	101.8	119.6		
久世	138.9	99.7	139	81.9	90.7	105.2	114.6		
新見	144.6	114.2	127	95.6	103.8	119.5	135.0		
下皆部									
旭西									
赤磐									
陣山									
吉備中央									
福渡	145.0	115.6	125	92.9	107.8	121.3	135.3		
和気	162.1	131.4	123	103.9	120.8	142.0	152.9		
高梁	133.6	100.5	133	79.1	95.0	104.7	118.5		
日心寺									
佐屋									
矢掛									
虫明	170.3	124.9	136	97.4	119.6	134.0	143.1		
倉敷	164.8	137.5	120	106.9	123.3	150.8	158.0		
笠岡	170.3	142.9	119	113.9	132.8	153.1	166.4		
玉野	172.0	143.2	120	101.1	131.5	157.6	168.4		
				少ない(33.3%)		平年並(33.3%)	多い(33.3%)		
解説用階級区分値				10%	かなり少ない		かなり多い		10%

値)：準正常値（対象となる資料の一部が欠けているが、許容する資料数を満たす値）  
 値]：資料不足値（対象となる資料が許容する資料数を満たさない値）  
 ×：欠測（期間内の観測結果が全て求められなかった場合）

解説用階級区分値は「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3階級とし、それぞれの出現率は同じである。過去10年以上の資料年数がある場合に、その出現率から求めた。

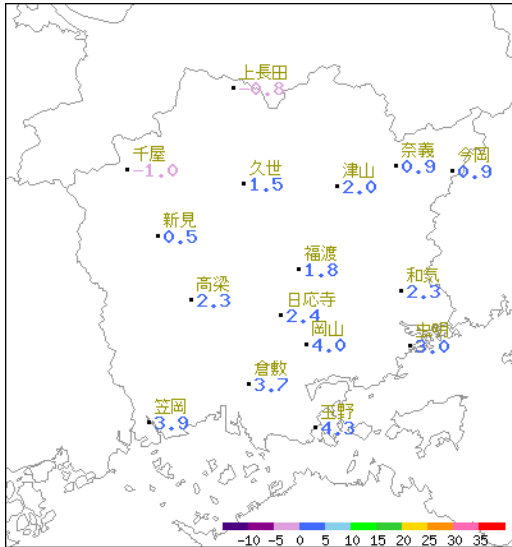
また、低い（少ない）方または高い（多い）方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表し、補助的に用いる。

印は観測値の当月における階級を示す。

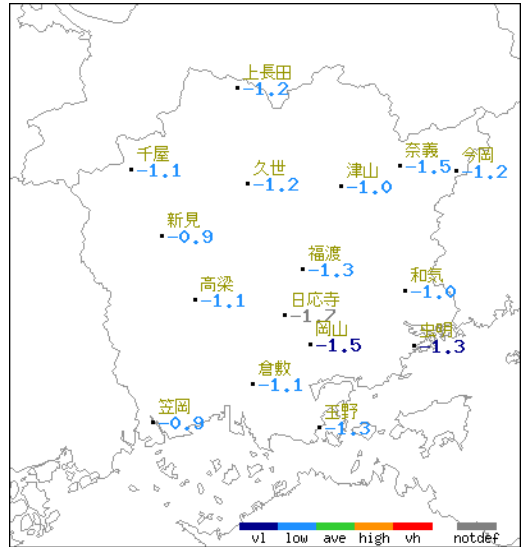
# 気象分布図

平成30年(2018年)2月

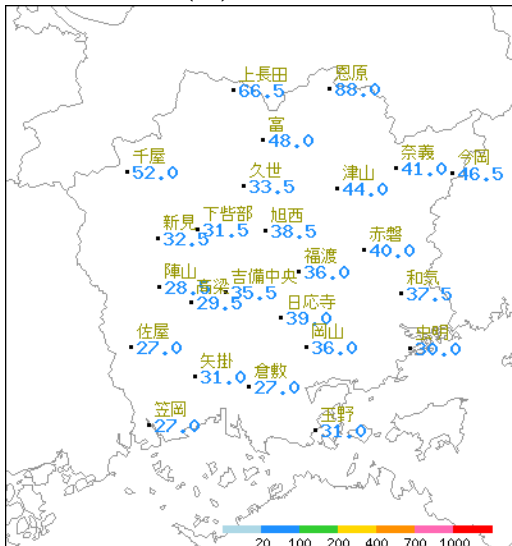
平均気温 単位( )



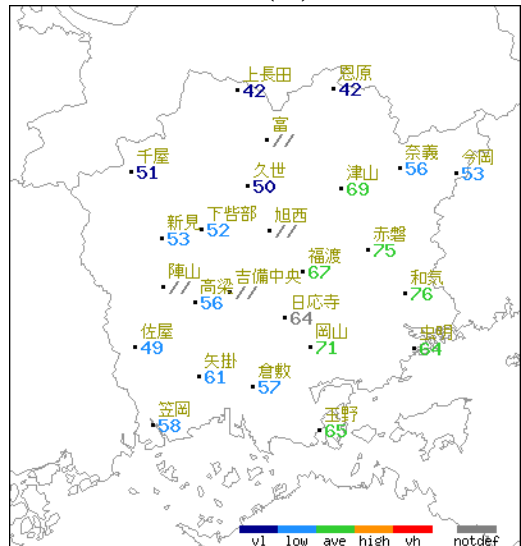
平均気温平年差 単位( )



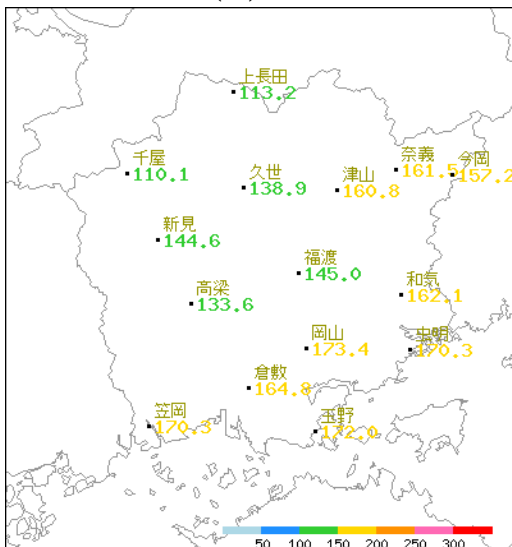
降水量 単位(mm)



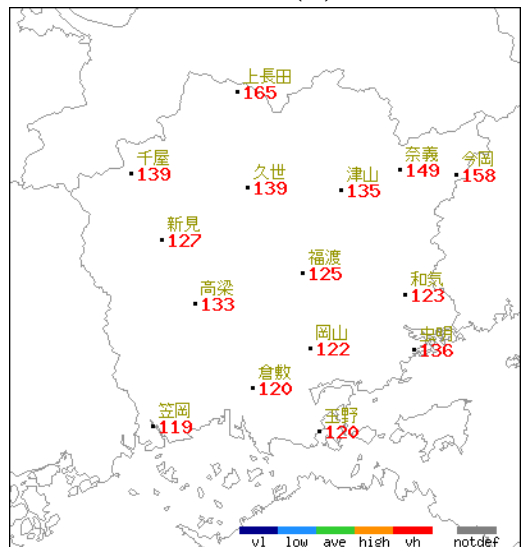
降水量平年比 単位(%)



日照時間 単位(h)



日照時間平年比 単位(%)



値) : 準正常値 (対象となる資料の一部が欠けているが、許容する資料数を満たす値)

値] : 資料不足値 (対象となる資料が許容する資料数を満たさない値)

× : 欠測 (期間内の観測結果が全て求められなかった場合)

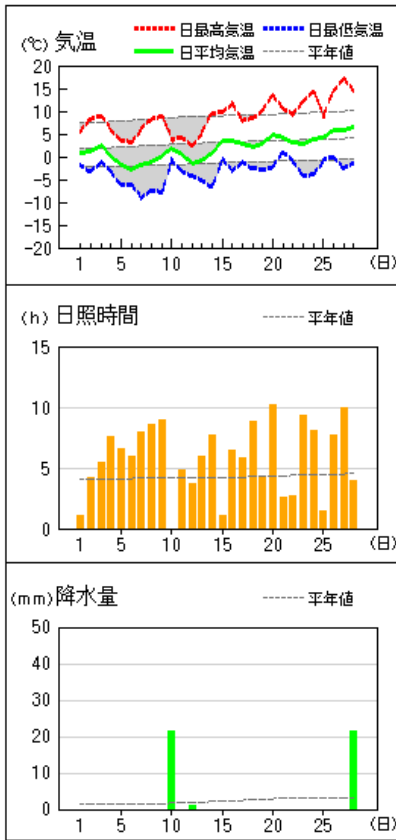
// : 平年値がないため統計はしません。



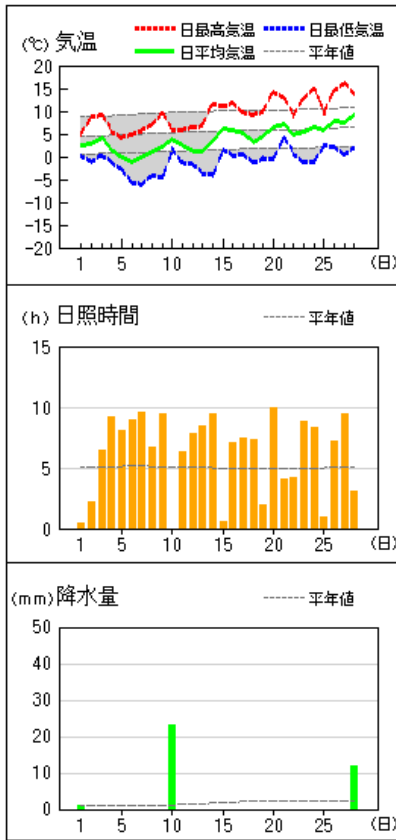
# 気象経過図 ( 1 )

平成 30 年(2018 年)2 月

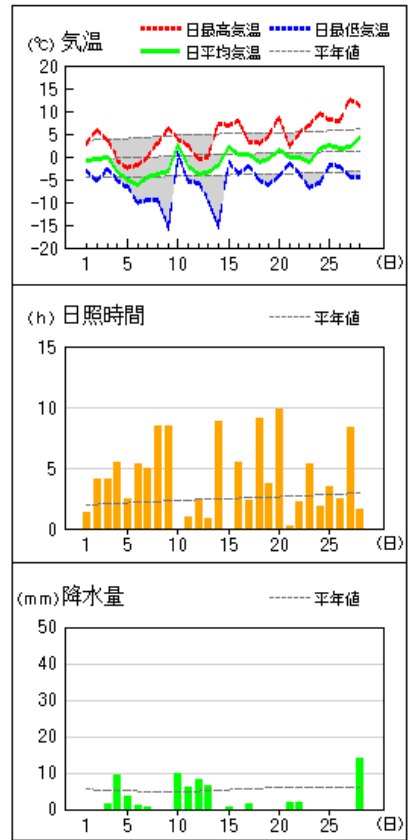
津山



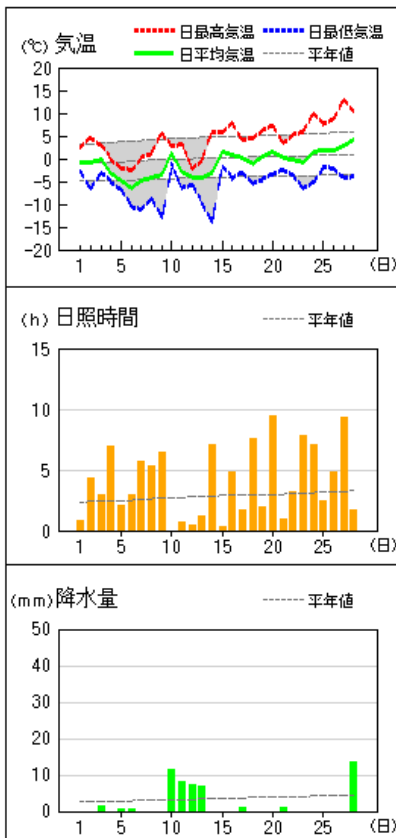
岡山



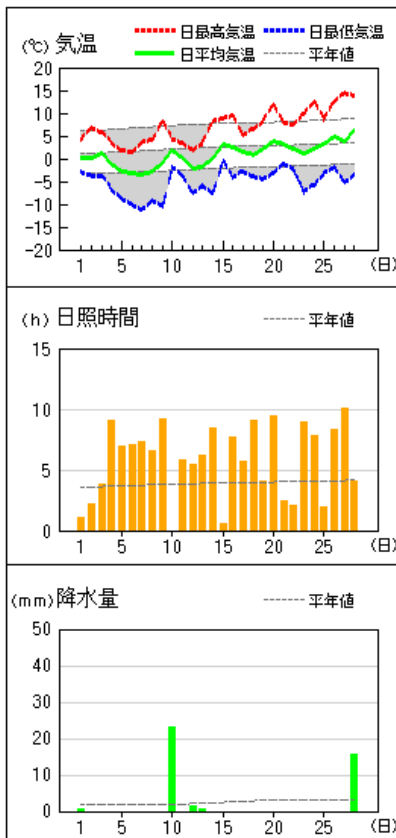
上長田



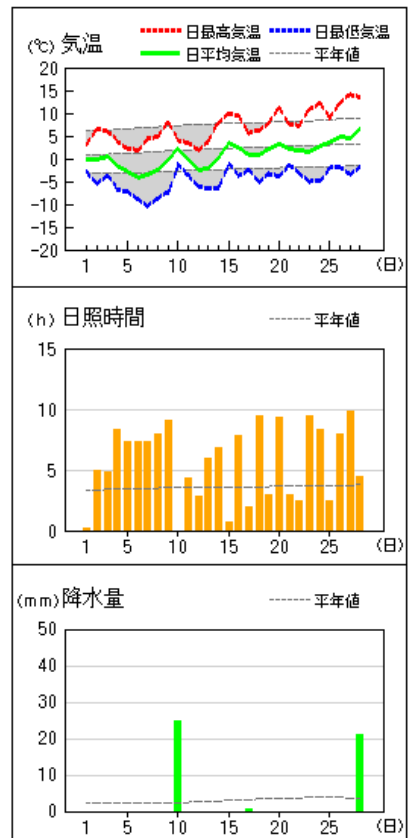
千屋



奈義



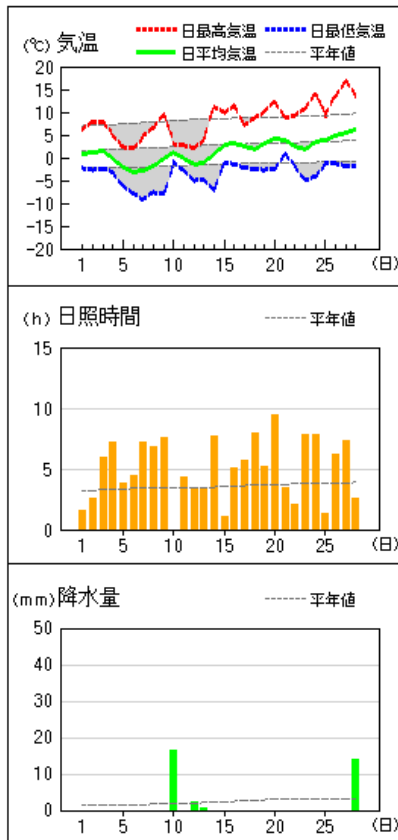
今岡



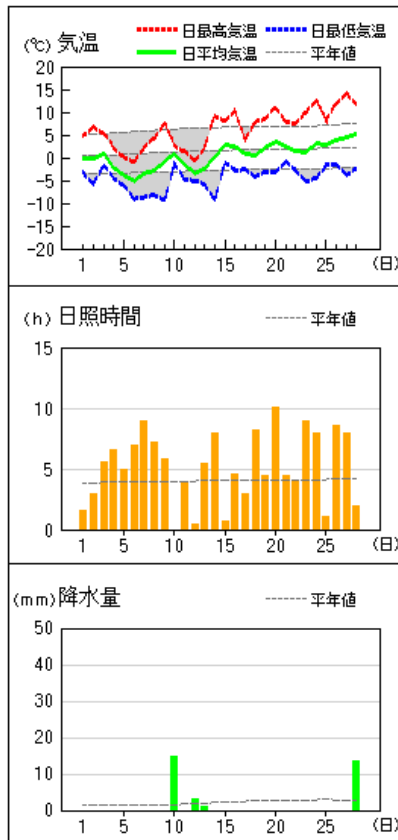
# 気象経過図 ( 2 )

平成 30 年(2018 年)2 月

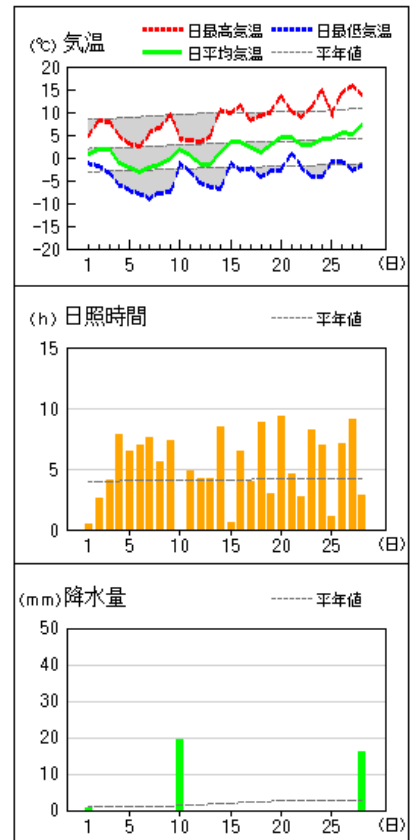
久世



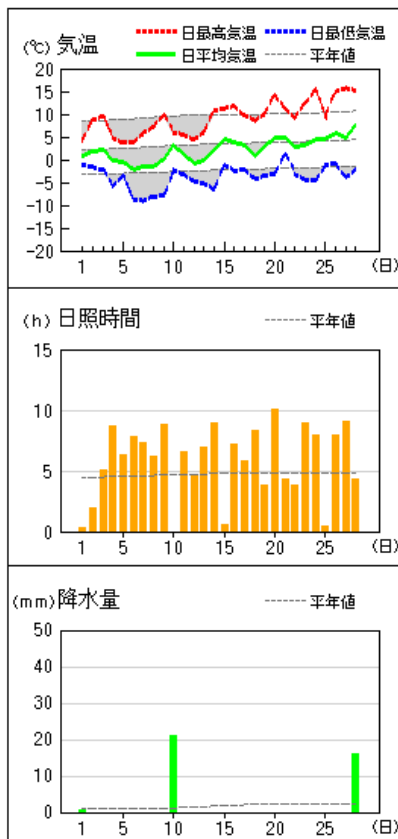
新見



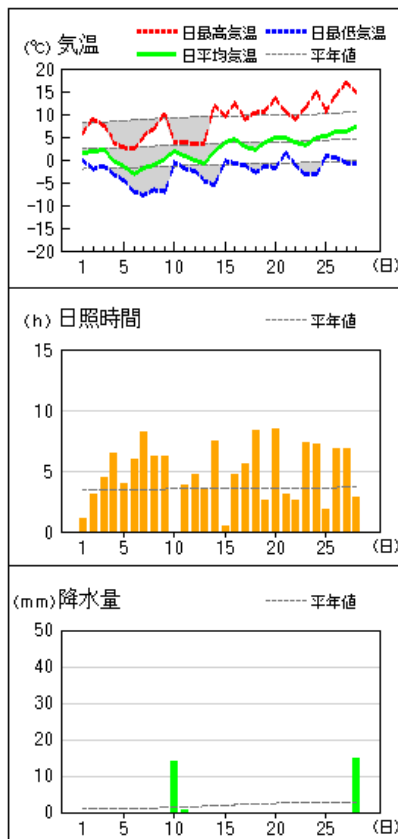
福渡



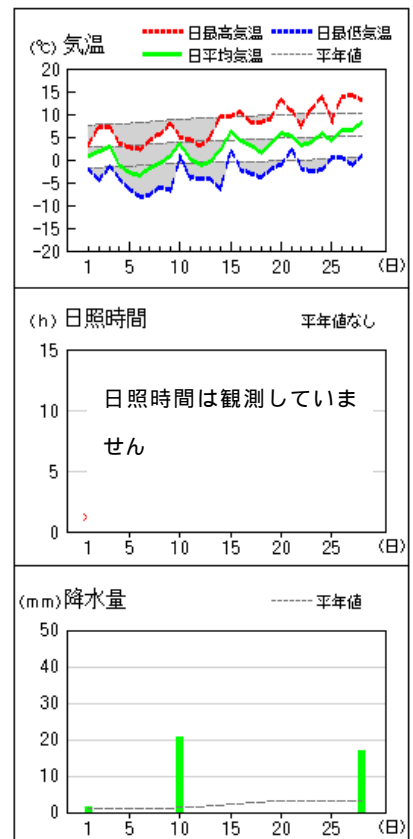
和気



高梁



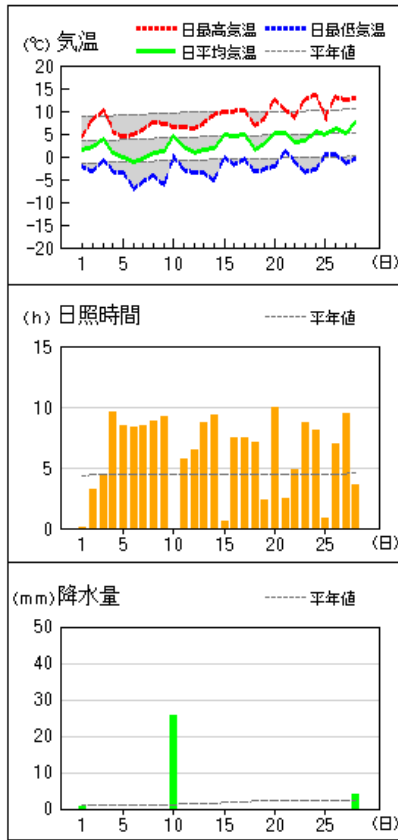
日応寺



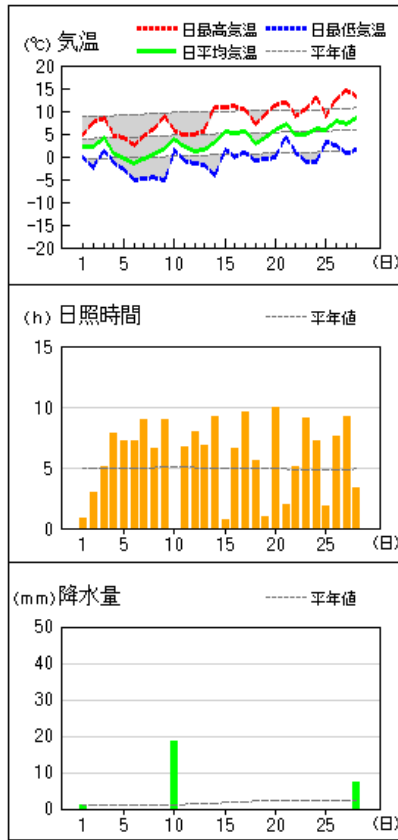
# 気象経過図 ( 3 )

平成 30 年(2018 年)2 月

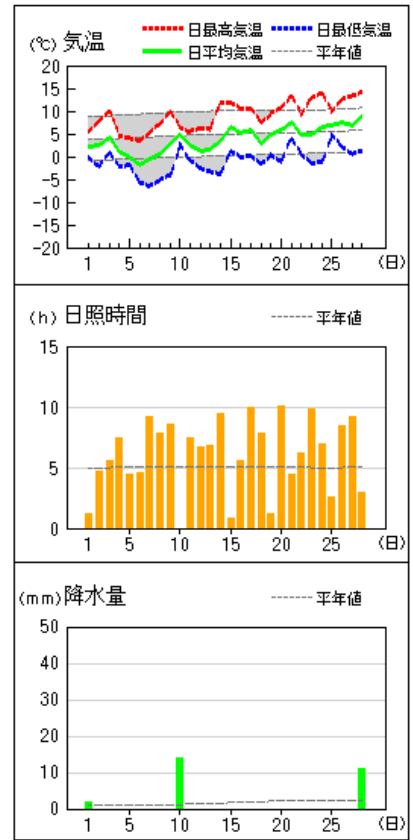
虫明



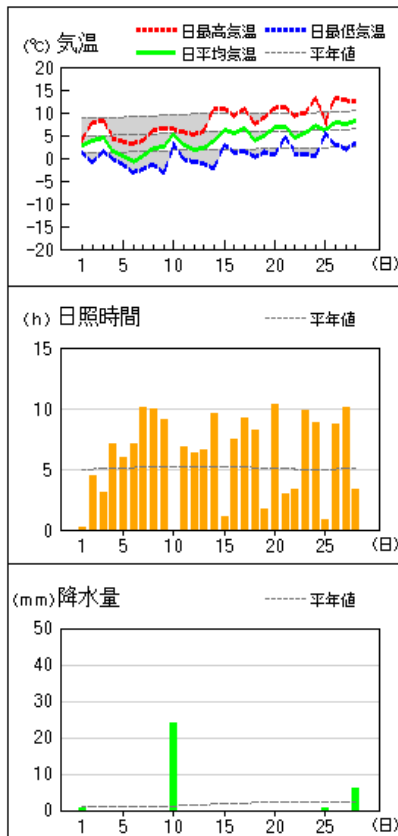
倉敷



笠岡



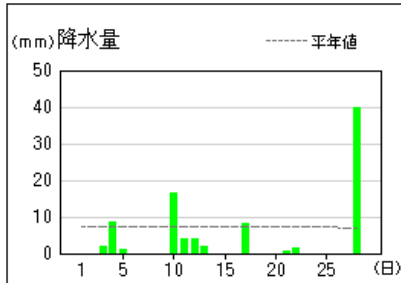
玉野



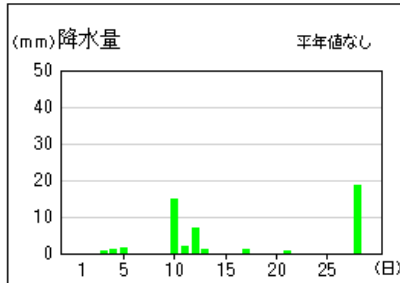
# 気象経過図(4)

平成30年(2018年)2月

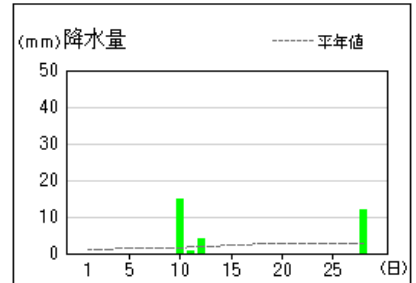
恩原



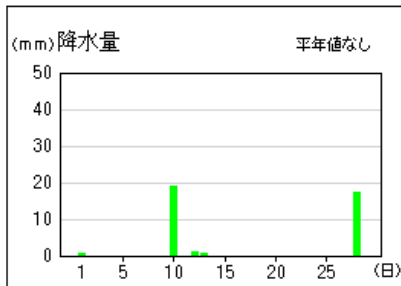
富



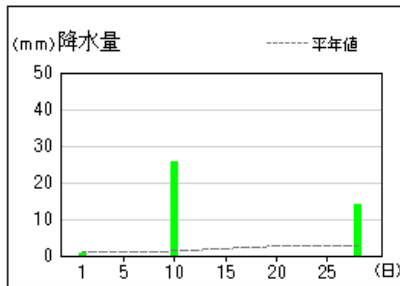
下砦部



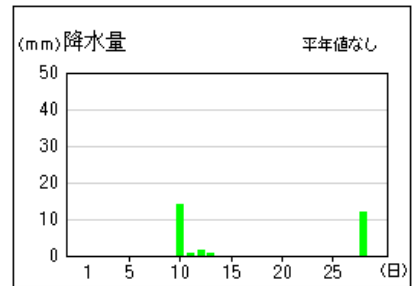
旭西



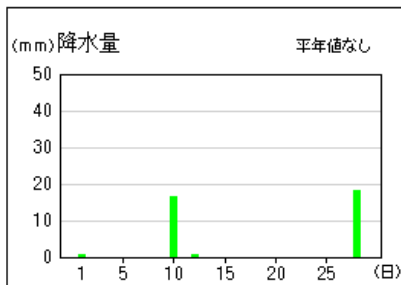
赤磐



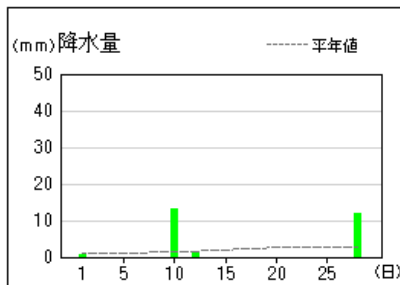
陣山



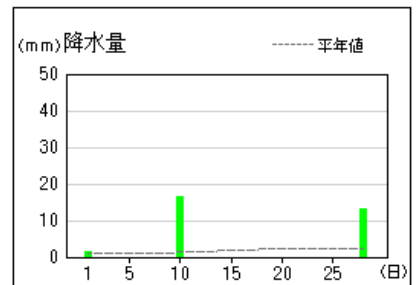
吉備中央



佐屋



矢掛







## 気象情報等発表履歴

平成30年（2018年）2月

### 岡山県気象情報他

この期間発表はありません。

岡山地方気象台発表

### 土砂災害警戒情報

この期間発表はありません。

### 指定河川洪水予報

この期間発表はありません。

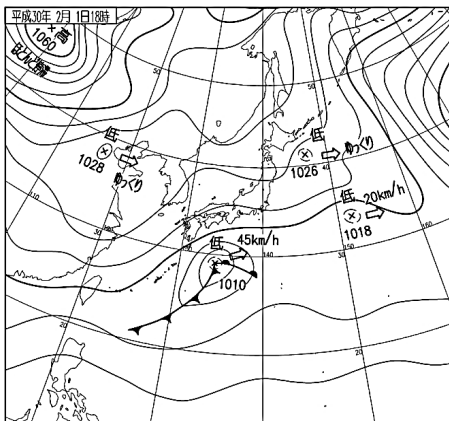
# 気象災害

## 平成30年（2018年）2月

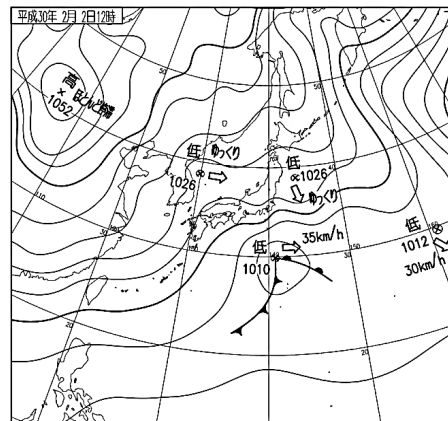
2月2日 濃霧

岡山県（岡山地方气象台）

気象災害名	海上視程不良害 陸上視程不良害
発生地域名	局部地域 南部
気象概況	2日未明、気圧の谷の通過後急速に晴れたため、前日降った雨による湿った空気が冷やされて局地的に濃霧が発生した。
注意報・警報及び発表時間	2日1時45分 全域J濃霧注意報発表 2日9時55分 全域J濃霧注意報解除
期間中の極値	視程 1500m 2月2日9時0分 岡山
被害状況	2日午前中、濃霧のため新岡山港発の土庄港行きフェリー3便が欠航した。また、JR宇野線の茶屋町駅 - 備前田井駅間で速度を落として運転したため、12本の列車に遅延が発生した。



2月1日18時の速報天気図



2月2日12時の速報天気図



# 気象観測所一覽表

平成29年3月8日現在

観測所 番号	観測所名		観測種目						所在地	緯度	経度	海面上 の高さ	風速計 の地上 の高さ
			気温	風	日照	雨量	積雪	その他					
66046	上長田	かみカタ							真庭市蒜山上長田	35°17.8	133°43.5	430m	6.5m
66056	恩原	おんハラ							苫田郡鏡野町上斎原	35°18.0	133°59.2	734m	
66091	千屋	チヤ							新見市千屋	35°06.2	133°26.1	525m	10.0m
66112	富	トミ							苫田郡鏡野町富西谷	35°10.7	133°48.3	480m	
66127	奈義	ナギ							勝田郡奈義町荒内西字大池	35°06.7	134°10.2	212m	6.5m
66136	今岡	イマカ							美作市今岡	35°05.9	134°19.5	207m	6.5m
66171	久世	キウセ							真庭市中島	35°04.1	133°45.2	144m	10.0m
66186	津山	ツヤマ							津山市林田	35°03.8	134°00.5	146m	12.4m
66221	新見	ニミ							新見市足見堂の下	34°56.6	133°31.1	393m	10.0m
66226	下皆部	シモガヘ							真庭市下皆部	34°57.9	133°37.7	180m	
66237	旭西	アサニシ							久米郡美咲町西	34°57.7	133°48.7	230m	
66251	赤磐	アカイ							赤磐市黒本	34°55.1	134°04.9	56m	
66276	陣山	ジヤマ							高梁市松原町字松岡陣山	34°49.7	133°31.4	529m	
66287	吉備中央	キヒチュウカ							加賀郡吉備中央町北	34°49.0	133°42.3	340m	
66296	福渡	フクワタリ							岡山市北区建部町福渡	34°52.0	133°54.2	63m	7.9m
66306	和気	ワケ							和気郡和気町吉田	34°48.9	134°11.0	35m	10.0m
66336	高梁	タカハシ							高梁市落合町近似	34°47.5	133°36.6	60m	10.0m
66346	日応寺	ヒオウジ							岡山市北区日応寺	34°45.4	133°51.3	239m	9.7m
66381	佐屋	サヤ							井原市芳井町佐屋	34°41.1	133°26.7	390m	
66391	矢掛	ヤカガ							小田郡矢掛町東三成	34°37.0	133°37.1	18m	
66408	岡山	オカヤマ							岡山市北区津島中	34°41.1	133°55.5	5m	
									岡山市北区下石井	34°39.6	133°54.9	3m	69.9m
66421	虫明	ムシアカ							瀬戸内市邑久町虫明	34°40.9	134°12.4	10m	10.0m
66446	倉敷	クラシキ							倉敷市中央	34°35.4	133°46.1	3m	10.0m
66481	笠岡	カサカ							笠岡市カブト東町	34°30.1	133°29.7	0m	6.5m
66501	玉野	タマノ							玉野市宇野	34°29.2	133°57.0	2m	6.5m

# 警報・注意報の発表細分区域と気象観測所配置図

岡山県	一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
	南部		岡山地域
		東備地域	備前市、赤磐市、和気町
		倉敷地域	倉敷市、総社市、早島町
		井笠地域	笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町
		高梁地域	高梁市
北部		新見地域	新見市
		真庭地域	真庭市、新庄村
		津山地域	津山市、鏡野町、久米南町、美咲町
		勝英地域	美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村

・ 警報や注意報は、市町村を対象に発表します。

